20 併設型中高一貫教育校の設置

教育部県立学校改革担当

提案の要旨

併設型中高一貫教育校の設置

現状及び課題

現在、呉市では、「郷土を愛する心豊かでたくましい呉の子どもの育成」を目標に、社会で自立して生きていくために必要な確かな学力、豊かな心、健やかな体といった基礎的な力を身につけるための9年間を見通した教育を推進しています。さらに、高等学校を含む12年間を見通した教育を進めることにより、これからの新しい時代を切り拓くために不可欠な資質・能力を育成する必要があります。

一方,少子高齢化が進む呉市においては,若年層の定着をめざしたまちづくりに取り組んでいるところですが,小学校卒業時に一部の児童が,市外の国公立・私立中学校へ進学するという状況もあり、多様なニーズに対応した教育が求められています。

こうしたことから, グローバル社会に通用する資質・能力を身に付け, 郷土の良さや素晴らしさを知り, 地域社会に貢献しようとする人材を育成するために, 併設型中高一貫教育校を設置し, 系統的なカリキュラムを組むことで, 多様な教育の充実を図ることができると考えています。

【呉市の学校数】

呉市立小学校 36校, 呉市立中学校 26校, 私立中学校 1校, 呉市立高等学校 1校 県立高等学校 7校, 私立高等学校 4校, 県立特別支援学校 2校及び分級1

取組状況等

【義務教育】

小中一貫教育を基盤とした教育活動に主体的な学びを位置付け,義務教育を終えた児童 生徒像を「夢を持ち 夢を語り 志を抱く児童生徒」とし,教育活動を展開しています。



【高等学校教育】

呉市立呉高等学校を始め県立高等学校、私立高等学校において、地域の特性や社会の ニーズに対応した一人一人の個性に合わせた教育活動が展開されています。

提案の内容

〇 広島県立呉三津田高等学校への併設型中高一貫教育校の設置

同校は、創立112年を迎える県内でも有数の伝統校です。また、総合的な学習の時間のパイロット校として実績を上げ、カリキュラム開発を行う県内のリーディング校としての使命が与えられている学校でもあります。

進学実績についても、難関国立大学・私立大学への高い合格率を誇る進学校であり、卒業生には、政財界を始め、国内外の様々な分野で活躍する人材を多く輩出しています。

また、同校は、グローバル社会をリードし、地域社会に貢献しようとする気概を持った質実 剛健な生徒を育成することを標ぼうしており、当該校に中等部を併設し、中高一貫教育校とす ることにより、市が進めてきた小中一貫教育の取組を生かし、系統的な教育を提供することが できます。

期待される効果として、これまでの中学校・高等学校に加えて、生徒や保護者が中高一貫教育校も選択できるようになり、中等教育の多様化が図られます。また、全県から生徒が集まることにより、呉の教育のレベルアップが図られます。さらに、多様な人材を輩出できることにより、人と情報の交流が生まれ、まちの活力や魅力向上につなげることができます。

